

62 鹿児島県 鹿児島市

特定非営利活動法人鹿児島県有機農業協会

法人番号 1340005001586

～「畑の学校」～

土作り・畑作り(畝作り)の指導



フェスタでの活動



経緯

- 都市化が進み、土に触れ合う機会等が少ない環境にあり、野菜がどうやって育てられるか知らない子どもも多い。
- そのため、土作りから収穫まで体験する「畑の学校」を平成26年に開設。実践的な食育活動に着手。

取組内容

- 「畑」を「学校」として開校し、有機農業を実際に体験。収穫野菜を使った料理教室と食育の講義を実施。
- 多くの都市住民が参加するフェスタへ参加し、パネル展示などでの活動報告の実施による普及活動を実施。

活動の成果

- 市内在住の家族を対象に、有機農業を楽しみながら体験出来る場を提供し、「農業」への意識変化が見られた。
- 農業を体験することで、家族の関係が良くなったなどの効果も多くみられ、活動へ賛同意見が多く寄せられた。

今後の方針

- より良い広報活動・実践活動を検討実施し、理解と関心を深めるように取り組んでいきたい。
- 参加者が活動後も自ら実践し、そこから更なる普及の幅が広がるように取り組んでいきたい。

特定非営利活動法人鹿児島県有機農業協会

鹿児島県鹿児島市西田二丁目11-8明日ビル2階 Tel : 099-258-3374 Fax : 099-258-2204

63 鹿児島県 鹿屋市

みなみしみずがわ

南清水川水利組合活動組織

～ふるさとの農地・水・環境をまもろう～

水田2.1haを利用したコスモス植栽



コスモス鑑賞会で土里サークル活動PR



経緯

- 過疎化が進み、遊休農地の増加や水路・農道・農業用施設の日常管理が困難になりつつあった。
- 平成19年に農地・水環境向上保全活動の事業説明を受け、地域での話し合いを経て活動に着手。

取組内容

- 景観向上対策活動として、毎年、早期水稲収穫後の水田と遊休農地にコスモスとひまわりを植栽し鑑賞会を開催。
- 遊休農地を活用しソバの栽培から収穫、そば打ちから試食までを行う交流会を開催。

活動の成果

- イベントの参加者が年々増加。非農家も進んで参加し、美化活動も積極的に行われ、農地周辺の環境も向上。
- コスモス鑑賞会を契機に伝統行事「田の神舞」が復活。また炊き出し等を契機に「女性のつどい」(23名)が結成。

今後の方針

- 高齢化による活動低下を招かないように、今後は土里サークル活動をきっかけとした活動地域の拡大を目標として、活動組織の更なる活性化を図っていきたい。

南清水川水利組合活動組織

鹿児島県鹿屋市南町277-3 Tel : 0994-49-3098 Fax : 0994-49-3098

64 鹿児島県 鹿屋市

「ひらぼうほたるの里」ひらぼうほたる飛ばせ隊

～星がきれい水がきれいなひらぼうほたるの里～

ひらぼうほたる祭り



生態調査 ほたるの幼虫



経緯

○平房地区はきれいな水に恵まれ、ゲンジボタルやヒメボタルが自生。多くの方に見て貰おうと祭りが行われてきた。

○代表者が亡くなった等で祭りが途絶えていたが、平成24年に当団体を立ち上げ「ほたる祭り」を再開。

取組内容

○祭りは5月上旬から約2週間開催。初日にイベントを行い、期間中は発生状況をホームページに掲載。

○年間を通して、環境整備（道路・水路の清掃）や子ども達によるほたる生態調査（環境学習）等を実施。

活動の成果

○祭りは高齢者から子ども達まで何らかの役割を担っており、世代間交流が深まり郷土愛も芽生えてきた。

○祭りの参加者も平成24年の約800人から26年には約900人に増加しており、地域外へのPRにも繋がっている。

今後の方針

○湧水を使用したうどん、そば等地域の素材を活かした食事の提供。

○次代を担う子ども達の育成を図り、地域の魅力を子ども達とともに発信していきたい。

「ひらぼうほたるの里」ひらぼうほたる飛ばせ隊

鹿児島県鹿屋市輝北町平房660 Tel: 099-486-1111 Fax: 099-486-1057

65 鹿児島県 阿久根市

おりた

折多校区の自然を守る会

～支えあうみんなの気持ちで折多の力～

共同作業水路の補修



折多小学校の農業体験学習



経緯

○阿久根市街地から北へ6km程の水田地帯で過疎化・高齢化により農業生産活動やコミュニティの存続等に不安。

○農地・水・環境向上保全対策の創設を機に、折多校区の土地改良区、自治会、小学校、PTAにより当団体を設立。

取組内容

○水路・農道等の保全活動の他、小学校と連携した子ども達による田植え、収穫、餅つきまでの農業体験を実施。

○福祉サービス事業所入所者等によるそば作り体験、大震災被災の福島県の小学校へのもち米寄贈を毎年実施。

活動の成果

○自治会と連携し、草刈りや泥上げを地区の一斉清掃に組み込むことで地域一体となった活動が可能になった。

○稲の生育の体験学習等により、農業の大事さを実感する等、多様な教育的効果が得られている。

今後の方針

○地域役員を若手の構成員へ継承することで、活動のアピールや地域活動への参加等活動の充実を図る。

○長年休止し、昨年、再開した地域の伝統芸能「鎌踊り」の伝承に向けてサポートしていきたい。

折多校区の自然を守る会

鹿児島県阿久根市多田2121番地1 Tel: 090-3320-1673 Fax: 0996-72-2818

66 鹿児島県 薩摩川内市

みねやま 峰山地区 コミュニティ協議会

～ むらの宝で ムラづくり ～

手づくり自然観光公園柳山アグリランド



柳山アグリランドでのサツマイモ収穫45a



経緯

- 当協議会は、薩摩川内市の合併の際に小学校区単位に設立された48の「コミュニティ協議会」の一つ。
- 平成18年の当協議会設立時に策定された「峰山地区振興計画」に沿って自主的なムラ（農村）づくりを展開。

取組内容

- 荒廃していた茅場「柳山」34haを住民協働で観光公園「柳山アグリランド」に整備。ハイキングコースを設け、四季の花々を植栽。
- サツマイモ栽培等の農業体験、地元産のサツマイモ使用のオリジナル焼酎の製造・販売、「レストラン柳山」による食の提供等を実施。

活動の成果

- 柳山の山頂からは甌島列島等が眺望でき、年間3万人の来園者が訪れる。焼酎販売も8年間で7千万円売上。
- 地区民にボランティアは成果を生むとの意識が醸成され、住民による農道・林道の整備、花いっぱい事業等に発展。

峰山地区コミュニティ協議会

鹿児島県薩摩川内市高江町1735-1 Tel : 0996-27-2157 Fax : 0996-27-2157

67 鹿児島県 薩摩川内市

おおまごえ 大馬越地区コミュニティ協議会

地域資源を活かした農産物加工品の生産販売を通じた地区活性化への取組

耕作放棄地を活用したシソ栽培



しそサイダーと紫蘇ジュース



経緯

- 当協議会は、薩摩川内市の合併の際に、小学校区単位に設立された地区横断的な自治体活動組織。
- 当協議会の「地区振興計画」に基づき、休耕田を活用したしそ栽培と加工品づくり、交流イベント等を展開。

取組内容

- しその種まきから収穫、ジュース加工、商品名「しそっぶ物語」の販売までの活動を高齢者や女性が主に担当。
- 事業の益金を活用し、自然環境を活かした「ホタルの夕べ」や「といあげ祭り（収穫祭）」等のイベントを開催。

活動の成果

- 「しそっぶ物語」の生産販売活動を機に地区内の一体感が醸成され、地区活性化の意欲が各種イベントに波及。
- 加工品の積極的な販売活動は地区の売り込みにもなり、多くのファンを生み地域づくり活動のモデルとなった。

今後の方針

- 「しそっぶ物語」の販売から9年が経過し、リピーターも獲得しているが、商品の多様化等を検討中。
- 豊かな自然を目玉とし、自然体験交流プログラム等も活かしながら、地域活性化と交流人口増を図る。

大馬越地区コミュニティ協議会

鹿児島県薩摩川内市入来町浦之名3492番地4 Tel : 0996-44-2773 Fax : 0996-44-2773

68 鹿児島県 薩摩川内市

さつませんだいし

薩摩川内市グリーン・ツーリズム推進協議会

地域資源を活用した3カアップへの取り組み～「実」力・「味」力・「me」力アップ～



修学旅行生の受入



外国人旅行者モニターツアー

経緯

- 修学旅行生を対象とした農家民泊の受け入れを以前から実施。
- 更なる交流人口の増大による農家所得の向上のため、一般旅行者や外国人旅行者の受入に向けたスキル向上、体験プログラム開発に着手。

取組内容

- 民泊受入農家の取組状況等について現状を分析し、今後、よりスムーズな受入に向けマニュアルを作成。
- 受入スキルの向上を目的として、県外の先進地研修視察を実施。また、欧米からのモニターツアーを実施。

活動の成果

- 本協議会の受入状況の現状分析及び体験メニューの精査を行い、より安心安全な受入に向けたマニュアルを作成。
- 外国人旅行者の受入については、新たな体験メニュー等を実施することで、一定の評価を得ることができた。

今後の方針

- 農家民宿資格者の登録数を増やし、修学旅行生だけではなく、一般旅行者さらには外国人旅行者に、繰り返し訪れてもらえる農家民泊の地となることを目指す。

薩摩川内市観光・シティセールス課

鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号 Tel : 0996-23-5111 Fax : 0996-25-1704

69 鹿児島県 薩摩川内市

ゆだ

湯田 地区資源保全組合

アイデアいっぱい 夢いっぱい 湯田はいつでも元気いっぱい！



経緯

- 鹿児島市から北に約60km程の中山間地域で過疎化・高齢化により農業生産活動やコミュニティの存続等に不安。
- 農地・水・環境向上保全対策の創設を機に7つの自治会の農業者及び非農家により当組合が設立。

取組内容

- 交付金による共同作業の出役の対価として、地元商店、理容店、温泉などで利用できる地域通貨を発行。
- 当組合と湯田地区コミュニティ協議会の連携により「黒米」「赤米」から醸造した「黒米酢」「赤米酢」を商品化。

活動の成果

- 農業者中心で行ってきた保全管理作業への非農家の参加も増加し、地域全体で農地等を守る体制ができた。
- 地域通貨発行により、地元商店利用者が増、7年間で300万円以上還元。米酢も地元特産品として定着。

今後の方針

- 「多面的機能の増進を図る活動」をきっかけに、地域に古くから伝わる「兵六踊り」の存続に力を入れたい。
- 地域通貨を継続し、地元商店の安定した需要を図る。特産米酢の販路拡大と安定した生産体制の確立。

湯田地区資源保全組合

鹿児島県薩摩川内市湯田町1254番地 Tel : 090-3661-9149 Fax : —

70 鹿児島県 曽於市

株式会社メセナ末吉 曽於市観光特産センター

法人番号 4340001014903

～埋もれた資源をアイデア・連携で生かす～

ゴッタン(板張三味線)の演奏・体験



共同企画による曽於茶ようかん・柚子ようかん



経緯

- 曽於市は、平成22年度に当センターを設置し、未開発の観光事業の推進、農畜産品に関する特産品開発・PR・販路拡大等に着手。
- 観光事業の企画・運営、特産品開発と販売活動を展開。懇切丁寧な総合案内も実施。

取組内容

- 観光面では、観光ボランティアの養成、農林業体験、郷土楽器の「ゴッタン」の演奏・体験、自然散策、郷土芸能、霧島ジオパークの散策ツアーなど体験型観光を企画・運営。
- 加工関係者等と連携し、「ゆず羊羹」、「曽於茶羊羹」などを開発・販売。

活動の成果

- ゼロからの出発であったが、約60人の観光ボランティアガイドによる人情味ある案内が好評で、H26年度は81回の観光ツアーを受入。
- 市内10数社の加工品をネット・カタログ販売、イベント会場でのPR・販売で曽於市の知名度が向上。

今後の方針

- 旅行者との観光事業のさらなる拡大と台湾や横浜市在住の外国人との交流促進。
- 特産品の開発やPR・販路拡大の促進。
- 市内レストランと提携した「ゆず三昧料理」等の提供等、「食」による観光化を推進。

曽於市観光特産開発センター

鹿児島県曽於市末吉町深川11050-1 Tel : 0986-28-0111 Fax : 0986-79-1147

71 鹿児島県 曽於市

高松 地域活動隊

人・水・土の里！！未来への継承

隧道探検中



田んぼアート



経緯

- 当地区の水田135haは、明治40年に開田。生産基盤は整備されたが、高齢化等で施設の保全が困難に。
- 平成19年に地域の共同作業による活動を検討し、高松地域23自治会と4団体で構成される同隊を設立。

取組内容

- 農地・農業用施設の維持の他、「田んぼアート」、稲作の「学習農園」、「隧道探検」等多彩な活動を展開。
- 隧道探検はほとんどが隧道(6.8km)の用水路8.1km取水口から巡るイベント。多くの小中学生が参加。

活動の成果

- 隧道探検は近年参加者が増加。子ども同士の連帯感が養われ、先人達の苦労を勉強する機会になっている。
- 田んぼアートは、農業農村のPRができ、地域住民との交流、一体感が醸成。学習農園では農業の大変さを体感。

今後の方針

- 総会を利用したPR活動や市の広報誌への掲載、隊の広報誌を通じた市民への情報発信を継続。
- 他地域においても同じ仲間が増えていくことを願い、過疎・高齢化が進む本市の活性化に役立てたいと思う。

末吉町土地改良区

鹿児島県曽於市末吉町二之方1980 Tel : 0986-76-8810 Fax : 0986-76-1122

72 鹿児島県 霧島市

かれいがわ 佳例川地区自治公民館

百年の眠りから覚めた幻のサツマ芋「蔓無源氏(つるなしげんぢ)」



オリジナルいも焼酎「蔓無源氏」



ふるさと佳例川 新米ウォーキング

経緯

- 高齢化が進む中、平成7年に「佳例川を語る会」を発足。会を中心に「お田植え祭」を復活。活動の機運が高まる。
- 希少いもの復活と焼酎製造販売、ブランド米の販売促進等自治公民館組織として様々な活動を展開。

取組内容

- 大正時代の「蔓無源氏」を復活し、オリジナルいも焼酎を製造。集落住民の出資で開設した商店で販売。
- 菱田川源流の米を「佳例川源流米」として販売開始。「お米ウォーキング」などの交流イベントを開催。

活動の成果

- 集落の酒屋は、情報発信拠点となり地域活性化に貢献。焼酎製造に伴う原料生産で耕作放棄地が解消。
- 新米ウォーキングは地域内外から多くの参加者で賑わい、野菜の販売等も好評で地域のPRに効果。

今後の方針

- 焼酎「蔓無源氏」や地域特産品「佳例川源流米」の販売促進に努め、持続的な農業生産に取り組む。
- 今後も伝統行事(お田植え祭、はやま祭りなど)の継承に努め、地域住民の連帯感の醸成に努める。

佳例川地区自治公民館

鹿児島県霧島市福山町佳例川1541 Tel : 090-2043-8368 Fax : —

73 鹿児島県 いちき串木野市

はぎもとまえだんち 萩元前団地環境保全会

「農」を守る語らいの輪



農家による児童・保護者への手植え指導



区域内を乱舞する源氏ホタル

経緯

- 耕作放棄地が増え、担い手の育成を検討する中、平成18年から中山間地域直接支払制度をスタート。
- 当初は草払い等の活動が主だったが、農地保全すら難しくなるとの危機感から農家以外も取り込んで活動。

取組内容

- 平成20年から休耕田を活用し、小学生による田植えから収穫、もち加工の一連の農業体験を実施。
- 休耕田での給食米栽培、子供相撲、ホタルの観光活用に向けた生息河川の管理等の活動を展開。

活動の成果

- 農業を核としたコミュニティー組織の形成により、高齢者と子ども達の連帯感が生まれ、見守り・声掛け運動に繋がる。
- ホタル見学に訪れる観光客により、交流人口が増加するとともに、当団体のPRに寄与。

今後の方針

- 当会単体ではなく地区全体を挙げて広域的・多面的な活動となるよう活動組織拡大に取り組む。
- 農業従事者のみでなく、漁業者も保全会活動に参加しているので、更なる人員の確保に努めたい。

いちき串木野市役所農政課

鹿児島県いちき串木野市昭和通133-1 Tel : 0996-33-5636 Fax : 0996-32-3124

74 鹿児島県 志布志市

のいくらなんぶ 野井倉南部保全協議会

～開田の里 コスモスロード～



コスモスロード



コスモス祭りの様子

経緯

- 当協議会は、農業者64名、12の自治会と6つの子供会を構成員とし、平成19年に設立。
- 高齢化に伴い、農地・農業用施設の維持が難しくなり、当協議会を設立し、地域一体の取組を開始。

取組内容

- 農地・水路・農道の維持補修とともに、景観形成として2kmの幹線水路沿い約8haにコスモスを植栽。
- 開花時期に「コスモス祭り」を開催。誘致企業協賛による豚汁の提供、早期米おにぎりのチャリティ販売を実施。

活動の成果

- 先人達が開いた野井倉開田の水田・農地の保全や水路・農道維持補修が図られている。
- コスモス祭りには市内外から多くの観光客が訪れ、志布志市の秋の風物詩となっている。

今後の方針

- 高齢化により、農地等の維持管理はさらに厳しくなると考えられ、農業者以外との共同活動に繋げたい。
- コスモスロードだけでなく、自治会内の空き地等にもコスモス植栽を拡げたい。

野井倉南部保全協議会

鹿児島県志布志市有明町野井倉6312-2 Tel: 099-474-1979 Fax: —

75 鹿児島県 南九州市

たべた 田部田をまもり隊

～田んぼアート“芸術は、大変だー”～



田植え風景



田んぼアート

経緯

- 当地区は南九州市の北西、川辺町の中央に位置し、農地の周辺に学校・病院等の公共施設がある。
- 農地・水・環境保全活動に取り組むため、自治会、水利組合、生産組織を構成員とする当団体を設立。

取組内容

- 用水路の管理・補修は、水利組合が主体となり、農道の清掃・管理は自治会中心に実施。
- 生産組織を中心に地元住民や子ども達の参加により、40aの田んぼアートを実施。見学用のやぐらも設置。

活動の成果

- 年間3回の農道の清掃活動、年4回の水路の草刈り・泥上げ作業により農道・水路が適切に管理。
- 田んぼアートの田植えの参加者は年々増加し、近年は200名程参加するなど水田保全のPRIに効果。

今後の方針

- 地域の生産組織が法人化され、ますます地域農業の中心的存在になっていく。
- 田んぼアートを通して多くの地区内外の人々に農業に関心を持ってもらえるよう活動を継続。

田部田をまもり隊

鹿児島県南九州市川辺町田部田3417 Tel: 0993-56-3325 Fax: —

76 鹿児島県 南九州市

なんさつりょく

南薩力発揮推進協議会

～地域情報を体系化した南薩学を構築し、地域内外に対して学習活動を実施し、交流活動を促進する～

紙芝居DVD「南薩畑かん物語」



デンセンマンによる農家聞き取り



経緯

- 本地区は3町が合併した農村であり、甘藷や茶等の畑かん営農が展開され畑作が卓越。
- 畑作営農基盤の畑かん施設が更新期を迎え、更新事業の円滑な導入が必要。営農体制の再構築も必要。

取組内容

- 南薩畑地かんがい事業の経過や効果をまとめた子供向けの紙芝居DVD「南薩畑かん物語」を制作。
- 地域に密着した情報の収集、発信を強化するために旧町単位で調査員「水利館デンセンマン」を設置。

活動の成果

- 紙芝居DVDを作成したことにより、これまで以上に楽しく学べる子供向けの学習活動が充実。
- 「水利館デンセンマン」の活動により地域住民の畑かん事業や地域資源への関心が高められた。

今後の方針

- 地域情報・特性を体系化した南薩学を構築。その情報発信を強化し、南薩農業のサポーターや担い手を育成。
- 畑作を中心とした農業の6次産業化を推進して地域雇用を創出維持し、豊かな暮らしを確保する。

畑の郷水利館

鹿児島県南九州市顚娃町牧之内15025-8 Tel : 0993-36-3911 Fax : 0993-36-3912

77 鹿児島県 南九州市

NPO法人顚娃おこそ会

法人番号 1340005006172

～大野岳でのグリーン・ティー・リズムの展開～

茶農家ガイドとともに観光客が茶畑を歩く



大野岳山頂でのお茶振る舞い



経緯

- 当会は商工会の部会を母体に発足。番所鼻・釜蓋(かまふた)地区の観光振興を展開。年間15万人が来訪。
- この観光客に、茶畑に囲まれた景勝地・大野岳にも訪れてもらうよう、茶農家グループ「茶寿会」と提携し活動。

取組内容

- 観光と連携したお茶と大野岳のPR活動、町内各所での茶の振る舞いや茶畑巡りツアーなどを展開。
- 茶農家自身が来訪者へのガイド役と合わせて茶を振る舞う「グリーン・ティー・リズム」を推進。

活動の成果

- 大野岳への来訪者(年間2万5千人)やメディア登場の増加により観光と農業を結び付ける機運が高まった。
- 目下、町内の空き家再生を通じ2件のプロジェクトを動かし企業支援や移住促進といった地方創生に発展。

今後の方針

- 観光6次産業の先進地であるスイスの世界遺産の町ラヴォーを目指して地域づくりを進めている。
- 田園景観と農家及び農業加工品に惹かれ観光客が来訪し、地域経済が潤い、魅力ある町となることを目指す。

NPO法人顚娃おこそ会

鹿児島県南九州市顚娃町別府5202-2 Tel : 0993-38-1883 Fax : 03-6862-9707

78 鹿児島県 さつま町

なかっがわ 中津川区むらづくり委員会

～伝統を引き継ぐ“中津川の底力”～



「金吾様踊り」

経緯

- 担い手不足等に対応するため、農作業受委託組織の充実にむけた活動を行う中、むらづくりの機運が醸成。
- 伝統芸能「金吾様踊り」の継承活動や地元産のさつまいもを使った焼酎づくりに積極的に取り組むこととなった。

取組内容

- 「金吾様踊り」は、当地の領主島津歳久(通称「金吾様」)を祀る神社の大祭に奉納。集落毎の多彩な踊りで構成。
- 伝統を継続させるため、後継者育成、一部踊りの復活、財源確保のための焼酎づくり、日曜朝市等を推進。

活動の成果

- 「金吾様踊り」の維持・発展がなされ、マスコミを通したPRの効果もあり、多くの観客で賑わうようになった。
- 焼酎は着実に製造量が増え、朝市も年々販売高が増え、地区内生産者と地区内外の消費者との交流が促進。

今後の方針

- 「金吾様踊り」は、当地区内でのみの出演団体に限られていたが、地区外での出演団体を募り、交流人口を増やす。
- 「国民文化祭かごしま2015」の郷土芸能祭が当町で開催。全国との交流で伝統芸能の継承・発展に資したい。

さつま町役場

鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地1565-2 Tel : 0996-53-1111 Fax : 0996-52-3514

79 鹿児島県 南大隅町

社会福祉法人 しらはとかい 白鳩会

法人番号 5340005006573

～農福連携で過疎化になやむ地域おこしを！～



障がい者とともにいるニンニクの植え付け



チャリティコンサート&新茶まつり

経緯

- 知的障がい者の自立支援の社会福祉法人を昭和47年に設立。作業の1つとして地域の主産業の農業を取入れ。
- 更に、障がい者が安心して働き暮らせる場を創るため(農)根占生産組合を設立。農業の企業化に取り組んだ。

取組内容

- 生産組合は45haの農場を経営。養豚、茶、花卉などを生産。家畜糞を作物の肥料に使用する循環型農法を実践。
- 防腐剤不使用のハム・ソーセージ等の食品加工を行い、当農場のプラントで販売。新茶まつりなど交流イベントを開催。

活動の成果

- 経営の規模拡大・安定化で売上は2億円を超え、6名の障がい者雇用を実現。新規就農の受け皿ともなっている。
- イベント開催により過疎地域に元気と憩いの場を提供。消費者と直接繋がることで新たな商品開発に発展。

今後の方針

- 農場内のレストランなどを活かし、都市住民との農業体験交流を図り、「農福観連携」による地域おこしを目指す。
- 高校等と連携した加工食品の製品開発、原材料等にこだわる地域おこし団体と連携した飲料の開発等を促進。

社会福祉法人 白鳩会 花の木カノン

鹿児島県鹿児島市真砂本町56-12 Tel : 099-255-1330 Fax : 099-210-5742

80 鹿児島県 屋久島町

有限会社 キャンノッピ屋久島

法人番号 1340002019846

～縄文杉だけじゃない。樹上から知る島の魅力～



経緯

- 屋久島では縄文杉に観光客が集中し、根の踏みつけや登山道幅の広がりが見え、今後の環境悪化が懸念。
- エコツアーを実施してきた移住者が当社を設立し、平成21年より麓の照葉樹林を空中回廊から眺める新体験を提供。

取組内容

- 空中回廊(全長300m)による鳥や蝶の目線での樹林を巡る新感覚の体験や植物利用の話などを含めて提供。
- 屋久島を訪れる観光客の他、旅行会社のツアーや修学旅行、台湾からのツアー客の体験受入れを積極的に推進。

活動の成果

- 環境配慮型の樹木高層部の非日常の体験が評価。年間2000人の体験受入。観光客の滞在時間延長に貢献。
- 植物を手で触るウォーキングでは、食べ物を自然の葉で「包む」など植物利用の文化の相互理解が生まれた。

今後の方針

- 空中回廊の冒険を通じて、父親と子供の絆を深めてもらうべく、父と子の親子の体験受入れを推進。
- アジアからの観光客には、その国の自然が保持・活用されるよう、自然の楽しみ方や保全する事例、意義を提案。

有限会社 キャンノッピ屋久島

鹿児島県熊毛郡屋久島町原677-44 Tel : 0997-49-3232 Fax : 0997-47-2593

81 鹿児島県 大和村

大和村 食農プロジェクト推進協議会

～首都圏との双方向の交流による食・農・観光の地域資源を活用した6次産業化事業を構築～



経緯

- 奄美大島中央部に位置し、タンカン・スモモ主体の農産物を生産。価格が不安定、スモモは日持ちが悪いなどの課題。
- 所得向上を目指し、首都圏との交流による販売促進と地域資源を活用し、6次産業化のため当協議会を設立。

取組内容

- 女性グループが地元食材を発掘しメニュー開発。首都圏にて、青空市へのタンカン等の出店、開発メニューの食事会を開催。
- 島の若者の企画によるイベントと女性グループ手作りの奄美料理を提供するモニターツアーを首都圏の住民を招いて実施。

活動の成果

- 食事会やモニターツアーで高評価を得たことで、集落で消費されていただけの食材等を商品化する機運が高まった。
- モニターツアー利用の民宿がヒーターやロコミで客数が増加、開発した加工品が首都圏店舗で販売開始などの効果。

今後の方針

- 地元食材を利用した加工品及び食材メニューの開発を行い付加価値向上や首都圏への直販ルートの整備。
- 観光農業の展開を通じ、農業を柱とする6次産業を確立し、所得向上や交流人口の増で活性化を目指す。

大和村食農プロジェクト推進協議会

鹿児島県大島郡大和村湯湾釜261番地 Tel : 090-4353-4623 Fax : —

82 鹿児島県 喜界町

きかいちょう

喜界町アンテナショップ事業推進協議会

～小粒でもキラリと輝く交流拠点 喜界島大使館～

喜界島大使館で喜界島特産品をPR



島外の祭りへの参加(特産品販売・喜界島のPR)



経緯

- 全国各地の島出身者の店舗を「喜界島大使館」として、特産品販売や観光情報の発信等を平成14年からスタート。
- 平成25年から大使館の地域イベントに物産展を出店し、地方自治体交流へ繋がるなどネットワークの輪が拡大。

取組内容

- 大使館(22店舗)を通じた町広報誌等による情報発信、特産品販売、利用者アンケートを実施。
- 島民郷友会等の人的ネットワークを活用した情報収集による大使館店舗数拡大のための活動を展開。

活動の成果

- 大使館でのポスター掲示や特産品販売による、喜界島のPR、利用者アンケートによる商品開発。
- 各地(東京、栃木、宮崎、鹿児島)の物産展への参加による地域間交流の深化及び地域活性化。

今後の方針

- 全国展開の大使館の規模充実・対象地域拡大を行い、島特産品の販路拡大・喜界島PRとして活用。
- ふるさとの良さを子どもに知ってもらい、島内の人たちにも喜界島の魅力を再発見して貰いたい。

喜界町アンテナショップ事業推進協議会

鹿児島県大島郡喜界町湾1298番地 Tel: 0997-65-1288 Fax: 0997-65-3666

83 鹿児島県 伊仙町

あごん

阿権むらづくり委員会

～阿権元気村！阿権大好きパワーは日本一！～

稲作体験(田植えから餅つきまで)の伝承



婦人会主催のまちあるき



経緯

- 当地区は、伊仙町西部に位置し、サウキビ・馬鈴薯等の営農が盛んな農業地域。一集落一小学校区という特性。
- 高齢化が進む中、世代間交流や伝統文化の継承のため、各世代・全住民を含めた当委員会を平成22年に設立。

取組内容

- 元旦の「合同歳の祝い」等の伝統行事の継承、小学校と連携した稲作や黒糖づくり体験等の活動を展開。
- 旧家の屋敷や石垣、樹齢300年のガジュマル等を保全。農家民宿、カフェと連動し、住民の交流・憩いの場を形成。

活動の成果

- 子どもから高齢者まで集落行事に参加することで、子どもを集落全体で育てる環境が生まれ、郷土愛が醸成。
- 集落資源が新たな名所となるほか、農家民宿やカフェ等の各施設の来客も増加し、集落住民との交流が拡大。

今後の方針

- 活動を継続発展し、女性や長寿者のパワーをさらに生かした共生・協働の郷土(ふるさと)づくりに取り組む。
- 農家民宿を増やし、農業体験の受け入れや伝統料理の提供等で、都市農村交流を推進。

阿権むらづくり委員会

鹿児島県大島郡伊仙町伊仙1842 Tel: 0997-86-4651 Fax: 0997-86-2373